

学校だより

仙台市立吉成中学校

◇本校のめざす生徒像◇

「豊かに」「賢く」「逞しく」

TEL 022-279-3800 FAX 022-303-1286
http://www.sendai-c.ed.jp/~yoshinari-jh/

学書の心新たに91名を迎えました

4月11日に91名の1年生を迎え、第27回入学式を行いました。吉成中学校も平成17年度卒業式以前の活気が出てまいりました。新入生代表の都澤和可さんの誓いの言葉からは新鮮な意気込みが感じられました。また、13日には「新入生を迎える会」も行い、2・3年生の生徒も先輩としての心構えを新たに、新しい生徒会づくりに意欲的に活動を始めています。生徒会活動にも皆様のご支援をお願いします。

「誓いの言葉」

春の暖かい日ざしの下で、桜の花も開花の時期を迎え、虫たちも活動を始めました。春の訪れが実感できる今日のよき日、私たち91名は、吉成中学校に入学しました。ただ今は、校長先生をはじめご来賓の皆様からお祝いのお言葉をいただきありがとうございます。

私たち新入生は、小学校6年間の学校生活を終え、これから始まる中学校生活への第一歩を今日踏み出しました。

小学校では、物事を自分から進んでやる必要性と、人への思いやり、自律・挑戦・感謝の気持ちをもつことなど、様々なことを学んできました。中学校では、これらのことを十分に発揮し、実行していこうと思っています。

私たちの胸は今、中学校生活への期待と不安でふくらんでいます。学習面では、新しく英語の勉強や定期的にテストも加わってきます。授業のペースも小学校と比べ速くなってきます。教科ごとに先生もかわりいっそう難しくなる勉強にきちんとついていけるか心配です。ですから、1時限ごとの授業には集中し、わからないところや、その日学習したことの復習、次の日の予習にきちんと取り組みたいです。中学校では楽しみにしていた部活動が始まります。部活動には積極的に参加し、先輩方のご指導のもと、全力をつくしてがんばりたいと思います。また、小学校では経験したことのない行事には友達と一致団結し、楽しく、積極的に取り組みたいです。

一日でも早く中学校に慣れ、吉成中学校の一員として、色々な場面で活躍できるようになりたいと思っています。そして、規則や約束を守って過ごせるよう努力します。しかし、私たちにとって、中学校生活は初めてのことばかりで、時には失敗したり、くじけてしまうかもしれません。そのときはいつでも前向きに考えていきたいと思っています。失敗したことをバネにして成功に結びつくように、何事にも恐れず、一步一步前進していきたいと思っています。

校長先生をはじめ諸先生方、先輩のみなさま、よろしくご指導くださいますようお願いいたします。新入生全員がこの吉成中学校で友情を育み、たくさんの思い出を残したいと思っています。

これからの3年間、真剣に学び、この吉成中学校にふさわしい生徒になれるよう努力していくことをお約束して、誓いの言葉といたします。

(新入生代表 都澤 和可さん)



誓いの言葉を述べる都澤和可さん



真剣な表情で臨む1年生



保護者の皆さんも真剣でした

リサーチタイムは物音一つ無い充実の時間



短い時間でも資料の読み合わせに没頭できる3年生

「3年生の抱負」 3年 志賀万里恵さん(始業式)

今日から3年生になり、長いと思っていた中学生生活も残り1年となりました。私は最後の年を充実した1年にするために三つの目標をたてました。

一つめはあと少ししかできない部活動を精一杯頑張るということです。運動部にとって6月の中総体が最も大きな大会であり、最後の大会です。悔いが残らないように残りの練習を充実したものになりたいと思います。私はけがをして一緒に練習できませんが、練習中の声出しなど、どんな形でもチームに貢献することができるので、上級生として最後までチームを引っ張っていききたいと思います。

二つめは、受験に向けての勉強をしっかりとすることです。今まで私はあまり家庭学習をしていませんでした。3年生になり受験という目標もできたので、これからはしっかりと計画を立てて効率よく勉強しようと思います。

そして三つめは、学校行事を盛り上げるということです。今年ほどの行事も最後なので積極的に参加したいと思っています。この三つを目標に一日一日を大切に楽しく過ごしたいです。

先輩としての立場から考えて

「2年生の抱負」 2年 小竹 亮輔君(始業式)

中学校入学から1年間で僕は多くのことを学びました。その経験を生かし自分自身の抱負をいくつか話します。

一つめは新入生に対しての接し方です。先輩と呼ばれる立場になる責任を自覚し、部活動や生活面ではもちろん、様々な場面で校内生活を楽しく、充実したものにしようために最善を尽くしたいと考えます。

二つめは部活動についてです。中堅学年として3年生の先輩方を支えながら、技術の向上を目指し、毎日の練習に励みたいと思います。中総体までの練習期間は部員が一丸となって取り組みたいです。

三つめは学習です。1年生で感じたことは授業内容をしっかりと聞くこと、そして毎日の積み重ねが大切だということです。テスト前だけの学習だけでは足りず、反省したことも多々ありました。2年生になるとさらに学習内容が難しくなります。しっかりとした態度で授業に臨み、計画的に家庭学習を行っていききたいと思います。

最後に、学校行事への取り組みです。野外活動をはじめ、合唱コンクールやスポーツデーなど、学年・学級で協力し合っ

て思い出深いものになりたいと考えています。
これから始まる1年を悔いなく充実したものにすることも、自分でやるべきことを考え、ひとつひとつしっかりとこなしていきたいです。そして先輩方のつくってきた吉成中学校の良い歴史を引き継ぎ、僕たちも新たな一歩を踏み出したいと思

本校の試み

本年度、本校は大きな試みを致します。その一つが「スクールコンタクト」、もう一つが「スクールエコプラン・省エネ還元事業」です。「スクールコンタクト」については現在、プロジェクト協力者の柴山正登さんと宮川季士さん、脇山俊一郎さんの支援で計画中です。今回は直ぐ始まる「スクールエコプラン・省エネ還元事業」について、生徒会長の後藤 怜君に説明してもらいます。後藤君お願いします。

いいお話です

4月24日に、近所の方が散歩中に男子生徒のスラックスが落ちていたと届けてくださいました。その方は名前も名のらず帰って行かれましたが、スラックスにはアイロンが掛けられており、しっかりとたたみ袋に入れて届けてくださいました。

本当にありがとうございます。もしよろしければお名前だけでも教えていただければ幸いです。学校帰りに、なくしてしまった1年生のお子さんも感謝の気持ちで一杯のことです。

では説明しましょう！

3年生は昨年度「総合的な学習の時間」で「環境」についての学習をしました。一人一人の課題の中で「地球温暖化」や「省エネ」などについて発表した人も多く、我々が日頃の生活で省エネを行っていくことの大切さがあらためて認識できました。

学校で身近にできる「省エネ活動」は何かを考えた場合、こまめに電気を消すことや水道の水をむやみに出さず流しにしないなどが考えられます。これらのことは決して難しいことではなく、生徒一人一人の意識改革ができれば必ず実現してゆくものです。

仙台市では、今年度から「スクール・エコプラン」という学校の省エネを推進するための取り組みを始めました。これは、今年度の「電気・ガス・水道」の消費量を前年度と比較し、減らすことが出来た分の金額をその学校に還元するといった事業です。

この度、吉成中学校では「生徒会」を中心に「スクール・エコプラン」を推進していくことになりました。省エネを図るための呼びかけを行うとともに、学年委員会などと連携して具体的な取り組みを行っていききたいと思います。生徒の皆さんのご協力をお願いします。

皆さんご理解していただけましたか？

では後藤君ありがとうございました。

食育シリーズの2回目 「白湯」はご存知ですか？

先日栄養士さんから聞いた話ですが、最近の若いお母さんは「白湯」が読めないとかで、育児の勉強をしても、薬局に「白湯」を「ハクトウ」と言って買いに行き「白桃」を買ってきたという真剣な話を聞きました。ちなみに「湯冷まし」の作り方は「お湯に水を入れてつくる」と言いますから、核家族化が進む中、あらためてお祖父さん・お祖母さんの存在は大切になってきます。

そして、最近の食生活の中に「4大小食」といわれて、見直さなければならぬものがあります。一つはあまり食べない「小食」、二つめは好きなものしかためない「個食」、三つめは一人で食べる「孤食」、四つめが決まったものしか食べない「固食」です。それぞれに深い意味が存在するわけですが、食事のバランスは若い世代の体作りに大きな影響を与えます。工夫してみたいものです。

5月の行事

- 2日 授業参観・部活動参観・保護者会
・教育課程説明会・学校評議員会
- 9日 生徒会総会
- 10日 眼科検診
- 11日 教科外研究会
- 15日 修学旅行結団式
- 16日 修学旅行～18日・野外活動結団式
- 17日 野外活動～19日
- 19日 校外学習・3年臨時休業
- 22日 集会・教育実習開始
- 23日 耳鼻科検診・地区懇談Ⅰ
- 24日 職員会議・部活動中止
- 25日 地区懇談Ⅱ
- 26日 心臓病・貧血検査(1年生)
- 29日 部活動強化期間
- 31日 歯科検診